



代表 はまうら佳子

〒582-0026
柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号
電話 072-977-5502
FAX.072-977-8782
info@yoshiko-hamaura.com

「市長の役目とは」



濱浦佳子氏



竹本直一氏



辻本馨氏



木谷美帆
フリーアナウンサー

平成29年度「かしわら見張り番」のトップを飾るのは、濱浦佳子議員と自民党15区選出衆議院議員・竹本直一氏、太子町会議員・辻本馨氏の新春座談会です。

柏原市議・濱浦佳子氏 衆議院議員・竹本直一氏と大いに語る 市長は、国から補助金を獲得するのが仕事だ！

イベントより、後世に残るインフラ整備を

木谷 今回のテーマは「市長の役割」についてですが、竹本さんはどのようにお考えでしょうか。

竹本 一番大事なものは、政府との太いパイを持つこと。大阪府の1人当たりの所得は全国15位で、ダントツ1位の東京都との格差は開く一方です。大阪は国に対する政治力が弱いのが問題なのです。

濱浦 柏原市でも公共事業をやりたいですね。地元企業も人も潤い、活性化しますから。

竹本 江戸末期の有名な漢学者・頼山陽は、柏原市は風光明媚な所だと言い、京都の嵐山に例えて

「河内嵐山」と称したほです。私も誇っていいと思います。それもあって大和川の河川整備は国（国土交通省）が、特別に力を入れてやっているのでないでしょうか。国の力を使いながらインフラ整備をするのが一番ラクです。効率がいい。地方行政と国がもっと意思疎通を図るべきです。

辻本 市長室にずっといるようではダメだということですね。

竹本 大阪狭山市の下水道普及率は20年前から100%です。当時の市長は何度も東京を訪れ、政府とかけ合い、補助金を獲得しました。また、500億円というお金を政府から投入してもらい、池を公園に変えたのですね。

濱浦 でも最近はいイベントばかりです。一時的にイベントをやっても何も残らないです。道路や公園などをきちっと整備していききたいのです。

竹本 お金のかかることには補助金が必要です。東京に向

き、国に何度も申し入れて頭を下げないと、補助金は出してくれません。市長に就任してから「お山の大将」になって何もしない人を見かけますが、それは「怠惰」であると思はれます。



女性の力を政治に！

濱浦 東京都知事の小池百合子さんは、「都の経営者」として、本当に頑張っておられると思います。私は地方の一議員ですが、小池さんのように、いろいろな方面に切り込んでいく覚悟です。

竹本 政治能力に男女差はあまりないで

「ガーデンをつくりたいと思っています。柏原市という7万人弱の社員（住民）のトップとして、経営感覚を持ってもっと頑張るべきですね。」

木谷 ご活躍を祈念しております。本日はどうもありがとうございました。

